Tatsunoko 竜の子ファンクラブニュース *No.4 May 1979*

FAN CLUB NEWS

九里一平画

ミニ特版　九里一平

夢のある作品を創っていきたいね

これからの竜の子のにない手として──吉田綾子

うららかな春の日射しも心うれしい今日この頃ですが、この会誌が皆様のお手元に届く頃は、花の美しい季節ではないでしょうか。

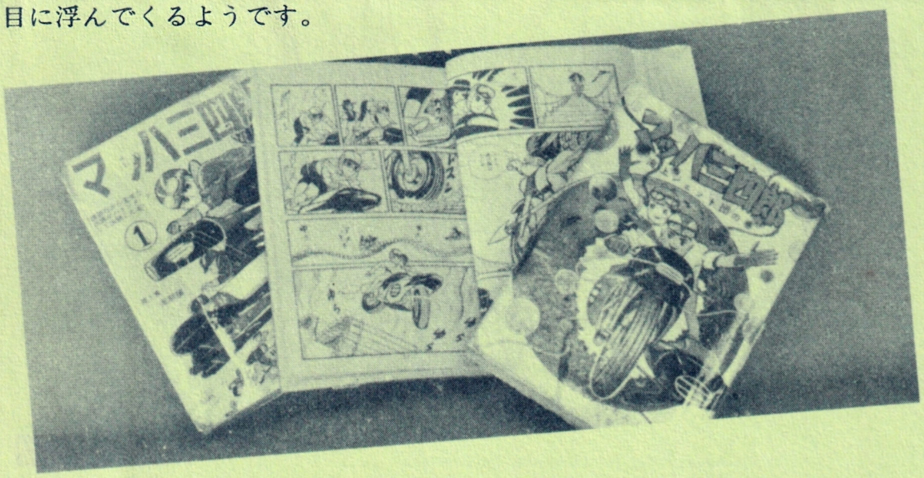
今回は九里一平特集ということですので、余り知られていない私と一平さんの出会いを記したいと思ってます。

丁度その頃、今は亡き夫、吉田竜夫（当時22才）と交際中でしたが、「僕の弟達を紹介するから、家へ遊びにこないか」といわれるままに、日曜日の午後、京都の家に尋ねました。私を迎えてくれた弟健二さん（現社長）はにこやかに、またその後に隠れるように立っている九里一平さん（専務）は、まだ中学二年生だったと思います。丁度描き終ったばかりの自作品を手にしていたのを私は見て、14才とは思えぬするどい感覚で、当時絵に対して無知だった私でさえ、思わず目を見張り「何と素晴しい才能をもった少年だろう！！」と直感しました。あれから、25年の歳月が過ぎ、今でもその時の印象が目に浮んでくるようです。

兄の竜夫はその頃京都新聞のさし絵を連載していましたが、両親は当時すでに他界されていて、恵まれない生活環境の中にも兄弟３人の素晴しい才能と兄弟愛に心うたれるものがありました。兄弟仲の良さは、アニメ界でも有名ですが、52年９月に兄竜夫が他界してからは、兄にかわって創作面を一手に引受け、日夜頑張っていますが、研究熱心さと責任感で腕も増々磨きがかかり、たしかなデッサン力と甘いマスクは兄竜夫の作品と比べても、勝るとも劣らぬほど成長してくれました。「よく頑張ってるね、ありがとう」と霊界から、よろこびはげましてくれていることと思います。

みんなの目を楽しませてくれるその陰には人一倍努力をしているのは事実ですが、これからもどんどん良い作品を出してもらって、アニメーションに雑誌にあらゆる分野で活躍してもらいたいと切に願うのです。

どうぞ、ファンクラブの皆さんも九里さんを、はげまし御支援下さい。



一平、そのプロフィール

九里一平──本名、吉田豊治

昭和15年、１月１日、京都市七条に生まれました。17才のとき出版界にデビュー。昭和33年少年サンデーに「大空のちかい」、昭和35年少年マガジンに「マッハ三四郎」を発表。その後「弾丸児」、「紅三四郎」、「ハリケーンGメン」等描いています。

はじめは雑誌にストーリィ漫画を描いていましたが、週刊誌時代の到来で連載が増えるとどうにも一人では描ききれなくなり、実兄吉田竜夫、笹川ひろし、原征太郎、天馬正人らと共にお互い助け合い一本の作品を仕上げていく、という漫画家集団をつくりました。これが、竜の子プロダクション設立のきっかけです。

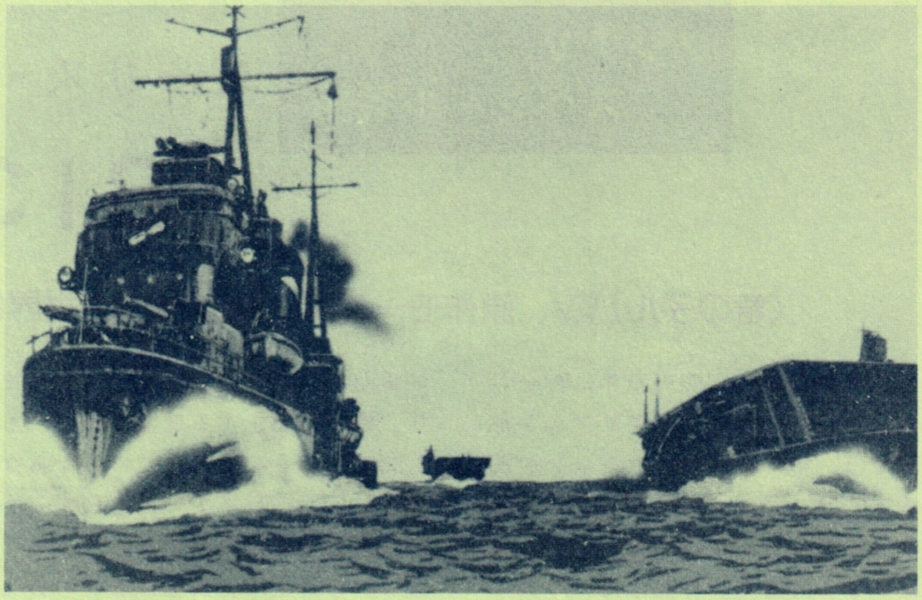
九里一平は当初より吉田竜夫に負けず、おとらずその正確なデッサン力、企画力を生かし、原案からキャラクターデザイン。原画、プロデュースから演出・監督と幅広く活躍しています。

夢のある作品を創ろう。人が人以外の何者にもなれないのなら、アニメのヒーロー、ヒロインに願いをたくそう。鳥のように自由に飛び、スーパーマンのように強く（ガッチャマン）、力道山のように心身に逞しく（紅三四郎）、かっこよく車に乗り世界を駆けまわろう（マッハGO)、ほんの小さな虫にでもそこには壮絶なドラマがあるのではないか（みなし子ハッチ）というように、九里一平の思想、アイディアはそこにいかされてます。また、アニメンタリーという言葉をうみ出した「決断」に

おけるドキュメンタリー作風にも九里一平のオリジナリティがうかがえます。（一平は戦争記にたいへんな興味をもっています）

九里一平は今もまたオリジナルアニメ“チャレンダー”（アニメージュVOL10、掲載）にみられるように、新分野アニメーションを開発しています。アニメーション大量生産時代とよばれるなかにも、まだまだ追求しきれないでいるテーマがあるのではないかと——

明日にでもまた、九里一平版竜の子オリジナルが、世に送り出されるにちがいありません。



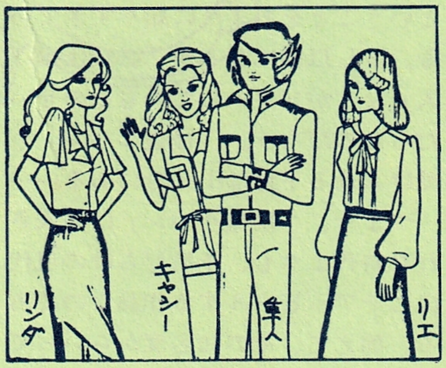
九里キャラストーリィ発表！

前号、NO．3表紙の九里一平オリジナルキャラクターのストーリィ企画を募集しましたところ、多数の方から力作がよせられました。島根の堺さん、福岡の山本さん、世田谷の荒木さん、千葉の永野さん、知多郡の祖父江さん、ほかたくさんの方々、本当にありがとうございました。ほとんどが、SF物、スポーツ物に集中していましたが、ギャグ物からロマコメ物、はては西部劇にいたるものまで内容が豊富で、竜の子企画室、編集部共々楽しく拝見させていただきました。ここにそのごく一部ですが掲載いたします。これからも皆さんのオリジナルキャラ、ストーリィ等ありましたら、送って下さい。

▶主人公・隼人——カーレーサーだが、とび抜けて腕がたつわけでもない。無事故無違反の模範ドライバー。時々ドジをふむ。気は優しくて、ずっこけている。趣味はミニカー集め。料理は得意中の得意、でも、唯一の男性なので、いざとなると他の女性たちから頼られるのです。

▶ストーリィ——従来の戦闘ものは、登場キャラがほとんど男性で女性はひとりで花をそえている存在ですが、今度はなんと女性3人に男性。それもファッション雑誌から抜け出たようなえり抜き美女たち。頭脳明せきのリエ、メカに強いキャシー、射撃の名手リンダという美女たちをひき連れてというより逆にこき使われているのが、我らがヒーロー隼人くん。この4人が悪を倒していくのであります。

田無のカレン



「ようこそ　銀河宇宙」

▶主人公——ローディ。素直で純心なよい子。伯爵家のあととり息子で育ちがよすぎるのですぐだまされる。しかし腕自慢。

アモア——ヒロイン本命。実は男なのか女なのか不明という怪美形敵方。しかしローディはすっかりいかれている。

▶ストーリィ——宇宙版三銃士といえましょう。武者修業のために連合科学技術庁所属、星間パトロールコズモス騎士団にはいった主人公ローディが三銃士とよばれる腕ききで小粋な仲間と共に活躍します。作風は陽気に、物語は、大企業と海賊の密着、そして政府高官に加えなんと連邦警察もこれにかんでる大陰謀をあばきだすために挑む主人公達。これをシリアスにまたコミカルに、ハードにメロウにロマンティックに展開するのです。

みどり

※九里一平、昨年から今年にかけて海外出張不在のため特集が組めませんでした。

フジＴＶ
スペシャル番組

モーリス・ルブラン作「８１３の謎」

〈竜の子ルパン、原作モーリス・ルブランの世界にどこまでせまれるか〉

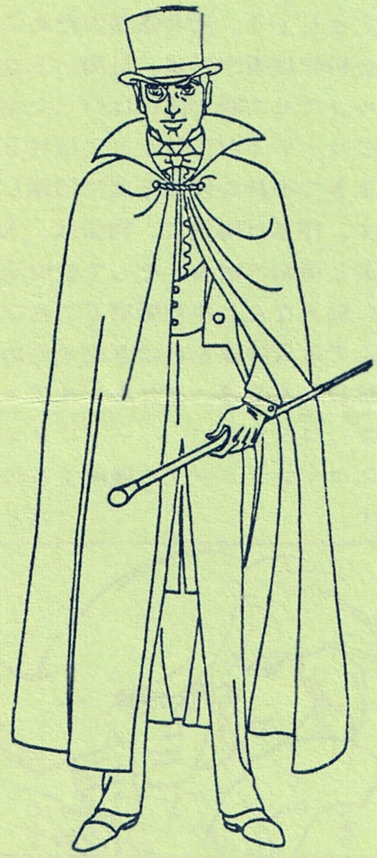
今年1979年は国際児童年に称せられ、それを記念しフジＴＶアニメ部門では、竜の子プロダクションが長編アニメーションを制作します。放映は５月５日(土)子供の日。夜７：30より９：00まで。作品はモーリス・ルブランによって約1910年から1930年にかけて著作された、怪盗アルセーヌルパン「８１３の謎」。原作に忠実に脚色され、アニメ化されます。

——昔からどこの国でも盗賊でありながら、すばらしい人気のある不思議な人物がいるものです。悪いことをしているのに人気がある。これは何か人を魅きつける魅力をもっているためにちがいありません。つまり、悪いことをする反面、いかにも人間味のある心をもっているからなのでしょう。日本でいえばねずみ小僧。悪徳主義の金持ちからごっそり盗むかと思えば、長屋住まいの貧しい人たちに金をわけてやる。ルパンもその一人です。彼は怪盗紳士と呼ばれて、本国のフランスの大人気者であるばかりでなく、世界各国の人気者なのです。それは、彼が盗みをしても貧しい者や弱い者を助け、どんな場合にもけっして人を殺すことなく、婦人子供に親切で老人をいたわり、どんな困難もすばらしい知恵と胆力と勇気で切り抜けて大活躍する冒険家だからです。

人々は彼のめざましい活躍ぶりやすばらしいトリックと行動を見るとほかの星から来たスーパーマンの出現のように、思わずかっさいをせずにはいられなくなるのです。

さてこのルパン、竜の子スタッフに加え、ヘラルド映画、フジＴＶ制作陣に豪華俳優とスタッフにも恵まれ、オンエアを目前に着々と準備が進められています。

竜の子がどこまで原作ルパンにせまれるか。来たる日時、チャンネルをあわせて、画面に挑んでみよう。



企画意図

「怪盗ルパン」といえば、誰もが小さい頃に心をときめかせて読んだ物語の一つだろう。不可能な状況の中で悪い金持ちから宝石などを盗みとる巧みさ、追いすがる警察や探偵を煙に巻く鮮やかさなどの断片は記憶の底に残っているに違いない。

なぜそれ程までに印象深いのか？一言でいえば毒には毒をという爽快感からなのだ。我々は悪を倒すのにヒューマニズムだけでは駄目なのだということをあまりに知りすぎている。少し以前になるが「必殺仕掛人」などがヒットしたのもそのせいだったのだろう。「怪盗ルパン」を受け入れる下地は十二分にある……

つまり、「快盗ルパン」は発表された時代よりも、矛盾だらけの現代にこそアッピールする作品なのである。加えて、その知名度からいっても取り上げるのに申し分ない作品といえる。

「怪盗ルパン」をテレビ化するに当たっては最も効果的な方法をいくつか考えてみたい。

一つは1910年前後のクラシカルなムードを原作のまま再現したいということ。クラシックカー、貴族社会の様子などを細かい神経で紹介し、視聴者の話題になる程までにしたい。

二つには単なる推理物ではなく、冒険物の要素を！ということ。本で読む場合には推理もおもしろいのだが、画面で見た場合には一目で判る時もあるのであまり効果がないのだ。むしろ、ルパンが次にはどんな凄い行動をするかという興味で見る者の眼をひいていきたい。

三つには原作の俗人的な面をカットし、見ている者が共感できるような怪盗にする。大人まで楽しめる作品に描くつもりである。

―怪盗ルパン―

ストーリィ、「813の謎」

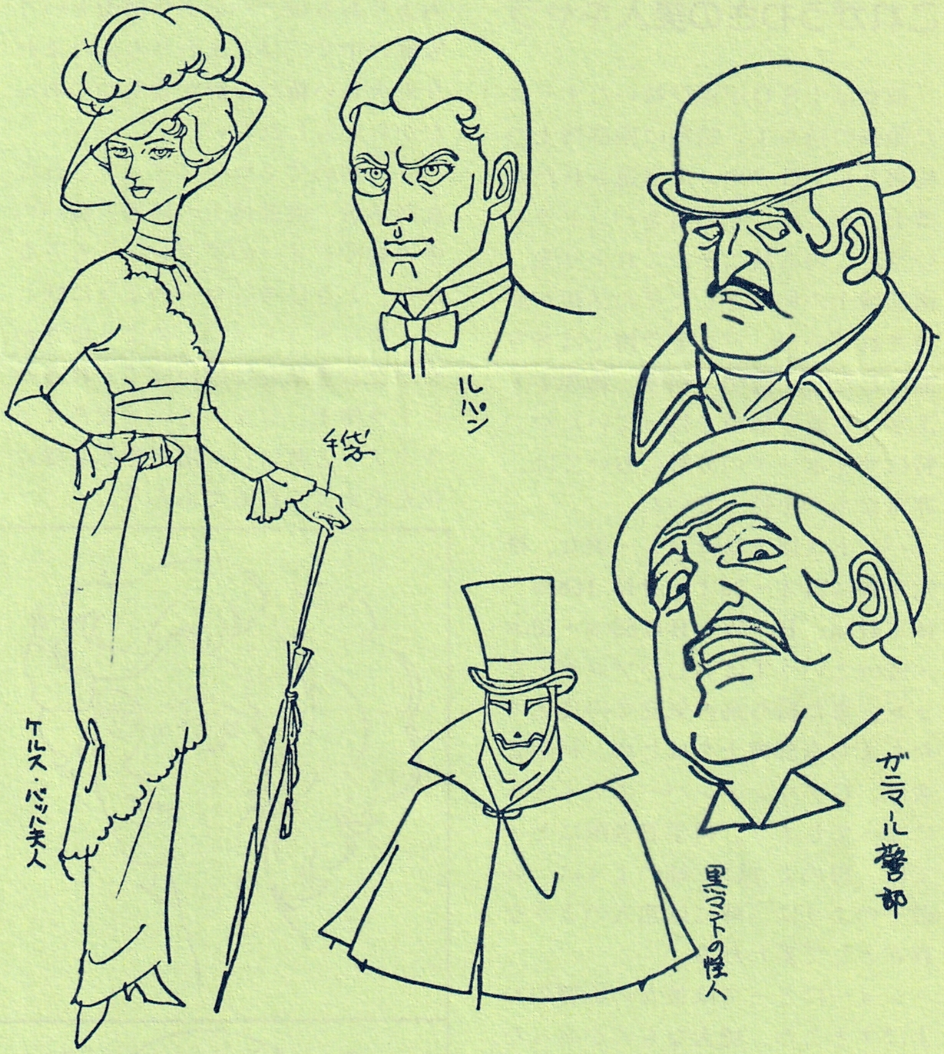
20世紀の初頭、パリ市内の高級ホテルでダイヤモンド王と呼ばれる大実業家が殺された。彼はドイツの旧王国を支配できるという秘密文書の手がかりを持っていたのだ。

現場に残されたルパンの名刺――犯人はアルセーヌ・ルパンなのか!?

ルパンは決して殺人をしないと信じるパリ警察庁一の切れ者、ルノルマン老刑事課長が真犯人逮捕に乗り出した。しかし、次々と殺される関係者に手の打ちようがない。

一方、殺人犯の汚名を着せられたアルセーヌ・ルパンは現れない。あの泥棒貴族と呼ばれる程、名誉を重んじるルパンが……。いや、そうではなかった。姿を変えたルパンは、既に真犯人追求、そして、秘密文書を手に入れんがため、行動を開始していたのだった。

果して、殺人鬼の正体は!! そして、秘密文書の行く方は……!! ドイツの古城でむかえる華麗なアクションと謎解きのクライマックス。そして、美しくも哀しいエピローグへと物語は進んで行く。



ヒーローになるとき――

20世紀初めのヨーロッパの街並み、そして貴族たちのきらびやかな舞踏会等を忠実に再現する。また、ダイヤモンド王の未亡人で輝くばかりの美しさを持ったケルス・バッハ夫人を巡る男たちの人間模様。

そして、単なる泥棒ではないアルセーヌ・ルパンの人間像――男の哀愁と野望を持った孤独なヒーローになるとき、ルパンの活躍に御期待下さい。 (文芸担当　宮田知行)

制作スタッフ

原作：モーリス・ルブラン
制作：吉田健二
プロデューサー：柴田勝　永井昌嗣
企画：九里一平　宮田知行
監督：笹川ひろし
脚本：宮崎晃
演出：布川ゆうじ
絵コンテ：笹川ひろし　布川ゆうじ　高橋資祐
キャラクターデザイン：九里一平　天野嘉孝
作画監督：宮本貞雄
美術設定：中村光毅
美術監督：多田喜久子
背景：桜井真理子　宮川佳子　アイプロ　スタジオイソップ
色指定：向井稔
仕上げ：柴田文子　タマプロダクション　竜仕上センター
特殊効果：朝沼清良　村上正博　阿部郷
編集：谷口肇
撮影：橋本和典　小西一広
録音：水本完(ザックプロモーション)
効果：アニメサウンド
制作担当：横尾潔　中野政則
制作進行：伏川政明
協力：ユニバーサルアート

☆GM制作情報☆

女秘書パンドラ

これがうわさの美人キャラ

彼女はＩＳＯが選び抜いたすぐれた頭脳の持ち主。特別に南部博士の秘書としてＧタウンに派遣された女博士であった。その名をパンドラという。この人物こそ、これより先、南部博士の秘書としてその活躍が期待されていた。パンドラ博士は多方面にわたり、医学・科学・物理学・工学と豊富な知識を持っていたが、特にサイボーグの分野においては、非常なものを持っていた。

パンドラ博士はセクシー美女、推定年齢は21才～23才、身長 168cm、体重47kg、Ｂ・Ｗ・Ｈは88cm・58cm・92cmというすばらしいプロポーション。また持ち前の気立ての良さでたちまち南部博士をはじめ、科学忍者隊、Ｇタウンメンバーのアイドルになってしまう。科学忍者隊にとっては、母のように、姉のように、好敵手のように、時には恋人のような存在として慕われる。

ジョーにとっては彼女の影響のおよぼすところ、絶大なものがあった。それはパンドラ博士がサイボーグ方面に長けていること。パンドラ博士はジョーの超人的行動にすぐさまサイボーグであることを見抜いてしまうのだ。そして、健達科学忍者隊へジョーがサイボーグであることを告げてしまう。ジョーの驚きは大きい。さらに狼狽。心を開こうとする者と、固くなに守ろうとする者。パンドラ博士とジョーは激しくからんでいく。

科学忍者隊はジョーが異質なものであることを知っても、仲間であることにかわりはなかった。長い間つちかわれてきた熱い友情、人間関係に、南部博士という父、父を補ってあまりある母、パンドラ博士という家庭の中で、ひとまわりもふたまわりも大きい新たな絆が育ちつつあったからかもしれない。

――初めてクローズアップされた女科学者、南部博士の秘書。闘いの中の健やジョーのアクションもさながら、ときにモンローのように妖しく、ジャネット＝リンのようにさわやかなお色気をなげかけてくれるパンドラ博士。ジュンという女性キャラクターと共に、一層科学忍者隊に花をそえてくれるであろう。

制作スケジュール

No.	放映	仮タイトル	脚本	絵コンテ	演出
30	4/22	戦士の帰郷	曽田 博久	真下 耕一	真下 耕一
31	29	鷲と少年	山本 優	棚橋 一徳	植田 秀仁
32	5/6	アンデスの愛の日々	山本 優	宮野 喜幸	小鹿 英吉
33	13	怒りのＧ１号	陶山 智	西久保瑞穂	西久保瑞穂
34	20	小さな勇者たち	曽田 博久	西枚 秀雄	原 征太郎
35	27	ベルクカッツェの遺産	海老沼三郎,	植田 秀仁	植田 秀仁

タイムボカンシリーズ

ゼンダマン

Ｚポーズに、四苦八苦

竜の子ギャグ路線の決定版、タイムボカンシリーズ第三弾「ゼンダマン」。のど自慢のゼンダライオンに毎回毎回登場するシステムメカ。ブタちゃんシリーズに主役をくってしまうつおいアクダマトリオと、小さい子供からおじいちゃん、おばあちゃんまで、見る人の話題はたえないようです。

きわめつけはこれ、ゼンダマンの〝Ｚポーズ〟に、アクダマトリオの〝Ａポーズ〟。色々とポーズを考えるのはたいへんです。どうしたらポーズがきまるかしらん……。と机の上でボヤイているのは監督をはじめ、演出、原画の方々。絵だけではどうも感じがつかめないと、人体実験でポーズをつくろうとしたところ、土台でくずれてしまったとか、くずれなかったとか。

「決まるぞ！　決まるぞ!!　やっぱくずれるわ、こりゃ」

それから、ゼンダライオンの歌、カラオケで歌っておりますのが、それぞれ、スタッフの息子さん、娘さんなのです。将来の山本正之氏をめざして特訓中です。

制作スケジュール

No.	放映	仮タイトル	脚本	絵コンテ	演出
14	5/5	謎のアステカ！ ゼンダマン	山本　優	八尋　旭	岩田　弘
15	12	ジンギスカンだよ！ ゼンダマン	筒井ともみ	八尋　旭	高井戸　仁
16	19	こぶとりじいさんだよ ゼンダマン	酒井あきよし	高垣　幸蔵	押井　守
17	26	未来の宇宙へ！ ゼンダマン	佑木　仁	八尋　旭	岩田　弘
18	6/2	氷河のマンモス！ ゼンダマン	山本　優	押井　守	押井　守

コラルの探検（たんけん）

4月7日から、新番組「コラルの探険」が放映されています。ＴＢＳで毎週土曜日、午前7：30から。フランス、アルベールバリエ作人形アニメの日本語版制作を竜の子で制作しています。

この物語はプリティーウッド（美しの森）に住む熊の子コラルが、仲間のヘクター（ネズミ）やクロー（カラス）と共に、世界中を冒険旅行する話です。

ヘクターの叔父さんは或る日金色のチューリップを発明しますが、今や病で床にふして、育てることができません。叔父さんはヘクターにこの金色のチューリップの秘密を託そうとします。そしてその知らせを聞いたヘクターは、美しの森に別れを告げて、叔父さんのいるオランダへ向かいました。

ところがＳＯＳ、ヘクターは何者かに誘拐されて、イギリスに連れ去

られてしまうのです。さあたいへんコラルとクローはヘクターと誘拐犯人を追い、あらゆる危難と冒険を重ねて、全世界を回ります。ベンガル、シベリア・アフリカ・オーストラリア・日本・ブラジル・メキシコ・遙かは宇宙まで、コラル達はヘクターを救け出して、無事美しの森へ帰って来られるでしょうか。

音楽と歌をふんだんに盛り込み、ミュージカル風のこの人形アニメ、声優は現在アニメ界人気絶頂のコロンビア四大歌手陣です。ストーリィ、画面の美しさもさながら、歌と声の方面も見どころとなるでしょう。

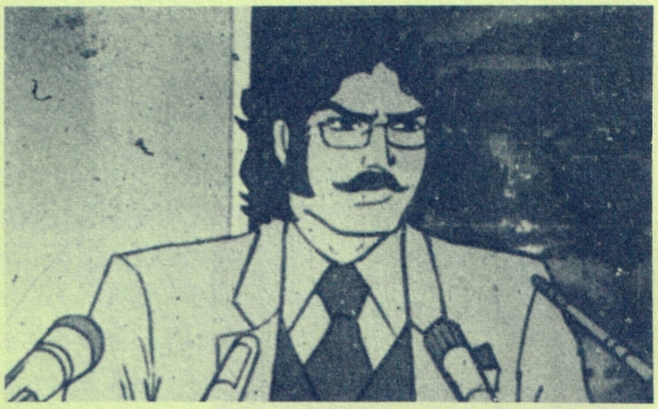
制作スタッフ

原作：アルベール・バリエ
日本語版台本：案西秀織　宮田知行
監修：原征太郎
　　　水本完（ザックプロモーション）
プロデューサー：上野捷己
　　　　　　　　小池厚（協同広告）
編集：谷口肇
録音ディレクター：清水勝則（ザック）
録音：兼子芳博（新坂録音）
制作担当：加藤長輝
協力：コロンビア　協同広告
制作：タツノコプロ　プロディス

出演

コラル：大杉久美子
クロー：ささきいさお
ヘクター：水木一郎
ナレーター：堀江美都子

FAN FAN



特別友情しゅつえん!

五人の若者たち

若者たちよ
君らの涙も笑いも青春も
総て時の流れが奪ってしまうだろう
だが若者たちよ
泣くがいい　笑うがいい
大地を走るがいい
大空を舞うがいい
時が総てを奪ったとしても
若者たちよ
その翼をはばたかせるのだ
遙かなる大宇宙めざし

全次元指名手配のＧ２号

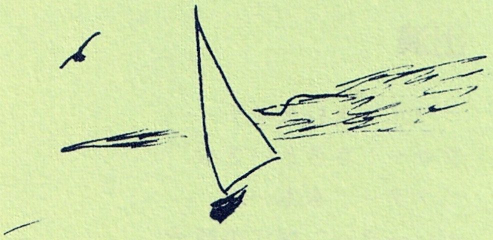
Dear Joe,

雲のむこうになにがあるのか
白い帆がひとつ
幸せをさがしにゆく

岬まわれば
どこへ行くのか
黒い影がひとつ
心をさがしにゆく

海をこえると
なにがあるのか
私はひとり
愛をさがしにゆく

from Shigimi



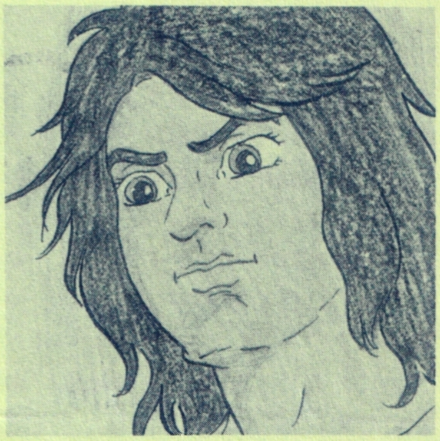
■今、たいへんな〝キョダツ感〟におそわれながら？、書いてマス。私はヤッターマンにひかれ、昨年の12月にファンクラブに入会しました。初めてファンクラブからきたファンクラブニュースを喜んで見ていたら、びっくりしたんです。だって、ヤッターマンめあてにはいったのに、私の目にとびこんできたのは、〝ゼンダマンの企画書〟ほんとに悲しかったけど、なんとか立ち直って最終回もすんなりみました。ここでタツノコファンの皆さんに一言。皆さんの多く、いえほとんどの人達がＧＭファンということ、なんとなくわかるんです。でも笑わないで下さい！私は、タツノコファンの一人には変わりありません！こんな気持ちをって……　すがる思いでファンクラブに入会したんです。一人でも同意見の人がいたらいいナッて。（私のクラスだって、ヤッターマンファンいるんですよ。）

札幌市　Ｍ・Ｓ

◎Ｍちゃま。竜の子にはカバトットのファンも、テンプルちゃんのファンも、たくさんいますよ。めげることはありません。クラスの方を総動員して、立ち上がりましょう。

■学校へいって教室で本を読んでましたら、「そうよ、アクダマトリオっていうの。ちゃんと〝あ〟って形つくるのよ」という会話が聞こえ、思わず耳をうたがいました。だってこの学校は専門学校なので、高校を卒業以上の人、19才から24・5才と高齢ばかりなのですから、アニメファンは私ぐらいだろうと思ってましたので、びっくり。「それ、ゼンダマン!?」と振りむいたら「そうよ」と彼女はうなずき、「面白いわよ、あれ。いつもみてるのよォ」と言いました。なんとなくうれしくて、その日はHappyに過ごせたのです。ふっふっふっ、私もいつも笑いながらみてますよお。　京都のにばん

◎ギャグ物といえど、おにいさん、おねえさんが見てもいいのですよ。かくゆうあれを創っている笹川さんは40うん才なのだ。（バラしてごめんなさい。）



■こんにちは！　皆様お元気でしょーか？　最近のＧＭⅡ、ジョーの活躍が多くて大変けっこうです♡　ところで、ガッチャマンたちは、毎日どういう生活をしているのですか？戦いだけでなく彼らの「私生活」をのぞく機会を与えて下さい!!　それにしても健とジョーの友情はスバラシイ。ガッチャマンの魅力はあーゆーところにもあるのでしょうね。そのうち、ジョーに会いに行きますか

ら、その時はよろしく。

大阪　Ｍ・Ｉ

◎お答えします。素顔の健達はユートランドシティで、〝スナックジュン〟にたむろしてます。健はテストパイロット、ジョーはカーレーサー、ジュンは〝スナックジュン〟のママ、甚平はそこのコック、竜はヨットハーバーの管理人です。スナックには最近になってインベーダーゲームがはいりました。五人ともたいそう夢中になっていますが、さて、誰が一番ツケがたまっているでしょう。

最新とましては殆んどGタウン勤務です。Hi!

■竜の子ＦＣのみなさん。私はガッチャマン狂です。クラスでも学校でも一人でガッチャマンとさわいでいるみたいな子なのです。でも、ジョーのファンであるＫさんとふと知り合い、今では交換日記をしたり、バカ騒ぎしている仲なのです。やっぱり共通なアニメが好きで仲よくなるなんて、いいことだと思いませんか。

今、勉強しながら「旧、新ガッチャマン」の録音テープ聴いているのです。おかげで勉強がはかどって!? Ｋさんがチラッといったのですが、ジュンの心はジョーに傾いているのですか？　私はもち健のファンです。健とジュンがｈａｐｐｙなカップルにまとまるのはいつの日だろうか。旧作でまとまらなかった二人をまとめて下さい。心配なのです。私は３回目の放映で「人喰いジゴキラー」の録音をするときに合宿にぶつかったのです。私は「行かん！」と騒ぎ、結局、友人の妹がひきうけてくれたのです。ガッチャマンを見なかった日、見れなかった日は、泣き叫ぶ私なのです。

石川　ガッチャウーマン

◎ガッチャウーマンさん、ガッチャマンファンの男の子と文通したいそうです。御希望の方、まずは事務局〝ガッチャウーマンさん係〟まで、御連絡下さい。

■アニメージュの４月号で、九里一平さんのオリジナルアニメ「チャレンダーを拝見しました。大変面白そうで、是非アニメ化して放送して頂きたいです。最近のＳＦブームは良いのですが、どの作品も地球が舞台で内容も似たり寄ったりの物ばかり。「チャレンダー」の存在はきっと興味深いものになると思いますが……。

高知市　Ｍ・Ｎ

◎昭和38年からのＴＶ放映アニメは 300余作品ですが、作画段階で埋もれたものは何万とあるでしょう。その中にはきっとよい作品があるはずです。何かの機会にでもひき出せたらいいですね。

JOE VS GETZ

◀神戸　Ｋ・Ｔ

五日市　久美▶

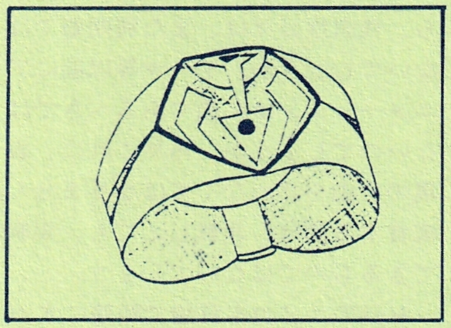
※イラストも募集してます。ウスズミ、スクリントーンも大歓迎です。

Q AND A

■ＱＵ　忍者隊はどうしてバードスタイルになれるのですか？　ブレスレットとその原理について。

◎ＡＮＳ　忍者隊がバードスタイルになるには、ブレスレットを使います。このブレスレットはヘルシウム257 をエネルギー源として、原子物理学でいうα放解をふうじこめることによって、3,600 キロヘルツの超高周波を発生させる。この超高周波が私服から、ヘルメットにバードスーツと変身させるのです。ブレスレットはＧ１号からＧ５号まで、それぞれの体格、体質にあわせて造られています。ですからＧ１号、健のブレスレットを他の人が使った場合、無理が生じます。

■ＱＵ　某ラジオ放送で、佐々木功さんが台湾版ガッチャマン主題歌の話をしてましたが、他にどういう作品を外国に輸出してますか？



◎ＡＮＳ　竜の子は「宇宙エース（ＳＰＡＣＥ　ＡＣＥ）」から、「みなしごハッチ（ＨＯＮＥＹ　ＢＥＥ　ＨＵＴＣＨ）」等、ガッチャマン、最新作にいたるまで、ほとんどの作品を外国に輸出してます。輸出先は主に東南アジア、西ヨーロッパ、南北アメリカ。

ここでお知らせ。輸出作品リストを先着50名様に差し上げます。御申込はおハガキで。

多数のお便りありがとう

「アニメ本来の目ざすものはロマン中心であって、戦争の争いの中での愛を教えるものではない。何でも殺せばすむみたいで、もう少し考える余地があるのでは？」という、前号FAŃFANの神奈川　T・Iさんの意見にたくさんの反響がありました。皆さんの熱心な意見に編集部一同嬉しく思います。ここにその一部ですが、いくつかあげてみましょう。

私のアニメ論

We can be Heroes
for ever ever

■今の世の中、大人でさえTVと現実のみさかいがつかない人が増えているのですから、人命を軽視させるような描写はやめるべきです。たとえ〝地球を守る〟という大義名文があったとしても、結果としてそれが子供の残虐性を刺激していたのでは何にもならないと思います。

四日市　M・S

■ケンとジョーは戦士(ソルジャー)だ。何百、何千というギャラクター隊員をその手で殺してきている。だからこそ命を、命の重さをその体自身で感じている。だけど、同時にその体はいつのまにか殺しの味を覚え、つかの間の平和をたよりなく思うことすらあるに違いない。

だがそんな彼等も夜中にハッと目覚め血濡られ汚れきったその手にどうしようもない嫌悪を抱き、罪(？)に苛まれれる夜がないとはいえない。彼等は旧作でいえば18才、青年というよりはまだ少年という形容が似合う年だったのだ。普通ならば親のもとでヌクヌクと育っている。だがそんな彼等に世界は叫ぶのだ。戦え！」と。たった五人の若者達に、いったいどれほどの荷を背負わせようというのだろうか。しかし彼等には「これ以上何をしろというんだ！」というセリフは与えられていない。戦うしかないのだ。どんな時であろうと。

「愛」それは彼等にとって二の次ではないだろうか。他人のことを考える余裕など彼等にはない。それどころか利己的な「愛」を望むことすら許されていないのだ。

ジレンマのドブの中に浸っている時、そんな時彼等は互いを見る。知らず知らずのうちに自分の心の支えとなっている(「愛」と呼んでいいのなら）愛する相手を見る。そして鼻先で苦笑する。

「行くか」———　「ああ……」

それしかない……彼等にはそれしか。でもそんな彼等は誰よりも生きている。そう感じる。

木田良正

■確かに殺伐とした話が多いのは、最近のTVアニメの悪い傾向でしょう。人命軽視の風潮を生み出していないとも言いきれません。殴ったり殺したりが、大人には清涼剤としても、幼児、児童の情操教育に良い影響があるはずありません。教育論から言えば、これは改善されるべきです。

しかし、アニメの本質を述べるなら、残虐性云々は、また別問題ではないでしょうか。テーマ等以前にアニメーションは芸術であるべきではないのでしょうか。当然これに、表現の自由を認めなくてはなりません。鑑賞する側は、非難しえても、規制できるものではないでしょう。

私はアニメの本質論で問題にすべきことは、芸術性だと思います。

愛知　M・T

■戦わないで、争わないですむものならその方がいいさ。だがギャラクターなる敵は地球を征服しようとしている。戦わないでいれば、地球上の人物は絶滅してしまうんだ。

それはヤマトにも言えることで、地球を救うため、戦わなければならない時に戦う、力いっぱいたちむかう、それでいいんじゃないかな。異星人だから殺すのではなく、話し合う余地のない敵であるから武力にうったえる。それはしかたないだろうう！　人を殺しあう戦いがいいという説ではないが、それを考えるから、科学忍者隊もフリーザーガン（敵をしびれさす銃）を考え出した。敵を殺す事ばかり考えている説ではないのだ。

しかしギャラクターの非情さは目にあまる。とくにゲルサドラが部下を捨てて逃げ去る所、あれは許せない！　ゲルサドラにいいように使われて最後は見捨てられてみじめさの極地！今までのことは、その当事者にしかわからないことだ。自分たちが、もしその場面にぶちあたった時、武力なしで戦えるか。人を殺さないで戦えるか。それに戦いの場面を入れずに科学アニメを創ってもそれはウソにしかならない。俺はそう思う。

P・N　浅倉　譲

〈決定しました!! 地方支部局〉

昨年の会誌、No.２にて募集しました地方支部局員が決定いたしましたので、お知らせいたします。

支部局活動

1 設置区

支部局は一県につき会員50名～100 名以上の地区に設置します。その他の少数区は最寄りの支部局に付随になります。

〔昭和54年４月現在〕

北海道、宮城、神奈川、新潟、愛知、大阪・兵庫、広島、福岡

2 支部局の活動

㋐ミニ上映会

㋑フェスティバル

㋒支部局会誌の作成

㋓その他支部局の任意活動を認可

3 上映会

㋐上映会は３ヶ月に一度程度行います。１回につき竜の子プロダクションより２本の作品（話数指定は受けません。タイトル指定のみになります）を無料貸出しします。フィルムの貸出し申請は申請書にてお申込下さい。

㋑会場は市民会館、会議所、貸ホール等上映設備のある会場を使用します。30名～50名程度の会場（大地区はそれ以上も可）で、映写機、上映者共に、手配は支部局に一任します。

㋒会費料は原則としてとります。入場は会員優先とし、一般の会費料は会員の２倍とします。

（例）会員 200円

一般 400円

会費料は支部局ごとに決めますが、最高額は会員400円、一般 800円です。これ以上の会費料を要するものは中止させます。

この収入金は会場費、通信費、設備費、フィルム送料その他支部局活動費にあてます。

4 その他

上映会の他に、展示会、支部局会誌の作成は、支部局ごとの任意活動になります。支部局活動は竜の子ファンクラブ会員の自覚をもって、慎重に行動して下さいます様、お願い申し上げます。

各支部局長

▶北海道：布田将司　061－14　恵庭市和光町423

▶宮城：佐々木紹子　980　仙台市川内三十人町49－50

▶神奈川：高波美好　238　横須賀市佐野町１－18

▶新潟：山木洋子　951　新潟市四ツ屋町３－5132

▶愛知：平手芳男　457　名古屋市南区氷室町１－15

▶大阪・兵庫：中林千景　573　枚方市枚野北町６－３－307

▶広島：団郁子　733　広島市杜波栄町３－８

▶福岡：今村みどり　810　福岡市中央区警固２－６－９

支部局活動予定は、最寄りの支部局へ返信用切手を同封し、問い合せて下さい。事務局同様に、地方支部ともおつきあいいただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

ファンジン紹介

▶アニメーションファンサークル「ANTARCTICA」アンタークティカ

只今会員さん募集してまーす!! 声優さんに色々な面から、スポットをあてていきたいと思ってまーす!! モチロン竜の子アニメ中心にてございます。連絡先＝ 248 鎌倉市浄明寺686－51 遠藤方サークル・アンタークティカ

▶ガッチャマンＦＣ「バードソーサー」

旧GM·5、GMII·4、他のアニメ１の割合でやっていきたいと思ってます。連絡先＝630－02 生駒市西松ヶ丘11－12 宇田恵美子

▶アニメ同好会「BLUE·WING」

会誌を月１回発行。多方面にわたりＴＶアニメの特集をしてます。連絡先＝816 福岡市南区警弥郷２－９－４ 矢野さとみ

▶アニメ＆マンガＦＣ「レグルス」

３ヶ月に一度、George を発行。連絡先＝960 福島市新町７－36 井上純子

▶アニメ愛好会「AUDA CITY」

会誌ＪＯＹは不定期発行。会報は毎月発行。連絡先＝枚方市西禁野２－12－９ 山岸方Ａ・Ｃ・Ａ事務局

▶アニメＦＣ「フェニックス」

３ヶ月に１回の季刊誌、不定期に連絡誌を発行してます。連絡先＝ 730 広島市戸坂桜東６－26 山下まゆみ

TATSUNOKO FAN CLUB NEWS
MAY. 20, 1979／VOL. 2. NO. 4 Published TATSUNOKO FAN CLUB.,
〒185 22－12 3－CHOME, MINAMI－CHO KOKUBUNJI－CITY TOKYO, JAPAN.
AYAKO YOSHIDA publisher／YOSHIAKI OCHIAI manager ／MACHIKO YAMAMOTO editor／
©1979 TATSUNOKO

事務局だより

山本正之ものつた上映会

3月21日春分の日、小金井公会堂で「竜の子アニメーション上映会」が催されました。

入場者は約400名。午前10：30～午後4：00まで。米版ガッチャマンをメインに、「帰って来たジョー」、「ヤッターマン」、「ゼンダマン」、「ゴーダム」、新作は「コラルの探険」、パイロットフィルムと7本上映いたしました。

加えて出演は盛り沢山。山本正之氏と藤井健氏が駆けつけてくれました。とくに山本正之氏は、生ギターに語りとオリジナルを含め、乗りに乗って5曲も歌って下さいました。竜の子からは笹川ひろし、原征太郎とガッチャマン班が勢揃い。できれば前回の公約通り振りをつけて歌って頂きたかったのですが、さすがに首振り。そのかわり入場者に直筆サインをプレゼントいたしました。

ヤシマ、タロウチームのガッチャマン人形ショー、ロックバンド飛鳥のガッチャマン、テッカマンのテーマ演奏には、声援がとび、皆様にはまず満足していただけたようです。

ここでCM、当日のプログラムが幾分ありますので、御希望の方通販いたします。大きさはB3、九里一平オリジナルアニメ「チャレンジャー」のカラーポスターの裏面に、プログラムが刷りこまれています。記事内容は米版ガッチャマンと山本正之氏の特集。

1部　200円＋〒100円＝300円
2部　400円＋〒140円＝540円
3部　600円＋〒140円＝740円

通販の場合は折り目がつきますが、この点御了承下さい。

お申込は振込でお願いします。

あなたが選ぶ！　竜の子ベストアニメーション上映会

次のイベントは8月5日、同じく小金井公会堂で予定しています。今回は皆様のリクエストによる、ベスト作品の上映。

リクエストの方法はハガキでも、封書でも結構です。事務局〝小金井上映会リクエスト係〟まで。竜の子作品のなかでぜひ上映して欲しいという作品がありましたら、ベスト5までお書き下さい、できましたらサブタイトルまで、その作品をリクエストした理由などもそえて下さい。御一人様何通まででも、〆切りは7月10日消印有効です。

チケット発売は6月から、会費は700円、一般は1,000円、郵便振込にて受付いたします。尚、今回は全指定席（収容人員約1,000名）になりますので、お友達同志の方は、まとめて御申込下さい。

振込用紙の使用について

通信販売、催事参加料、月会費を納入する際には、郵便局備え付けの普通振込方法を御利用下さい。

口座　東京　8－157908

加入者　㈱竜の子プロダクション

裏面の通信欄には必ず会員ナンバー、電話番号、金額明細（何の入金であるか）を御記入下さい。また事務処理上御面倒でも、一種の入金につき一枚の振込用紙を御利用下さいますようお願い申し上げます。

ストーリィ募集します

制作部では皆様からのオリジナルストーリィを募集してます。作品は現在放映中のGMII、ゼンダマン、また新企画など、力作がありましたらお知らせ下さい。

演出家によって作品を選考し、採用の方には記念品を差し上げます。また優秀作品はこの誌上で発表いたします。原稿用紙でお寄せ下さい。

編集後記

▶次号で笹川ひろし特集を編む予定でしたが、制作方面多忙のため、次の機会にまわさせていただきます。笹川ファンの方、申し訳ありません。

▶SHOPにGMII前半のシナリオがはいりました。御希望の方はお早目に！

▶去る2月14日、聖バレンタインの日にたくさんのチョコレートをいただきました。ありがとうございます。〝愛しの健〟や〝私のジョー〟宛てに贈られたものは、3日程セル画の前におそなえして、編集部で御馳走になりました。とても美味しかったですよ。まずはお礼まで。